設問2：

コロナ禍以降増加傾向にある受注量に対応するため、生産担当では工程改善によって生産能力の向上を図る検討を進めている。どのように工程改善を進めるべきか？100字以内で、助言せよ。

### **模範答案（100字以内）**

作業の属人化を排し、在庫・期限・発注を台帳で一元管理する。棚卸や計上を標準化・デジタル化し、多能工化を進めることで、欠品・廃棄を減らしつつ生産能力を向上させる。

👉 与件の「属人化」「在庫・期限・発注・記録が止まりやすい」を根拠にしています。

## **答案骨格（設問：工程改善で生産能力向上）**

### **① 与件の具体（事実）**

* 在庫・期限・発注・棚卸に属人化が残る
* 繁忙期は収穫〜加工〜出荷まで在庫・ロット管理が重要
* 欠品・廃棄・計上ミスが課題

⬇️

### **② 抽象化（一般ロジック）**

* 属人化 → 標準化・多能工化で生産安定化
* 情報分断 → デジタル化・一元管理で効率化
* 棚卸/計上の非効率 → 作業時間短縮・エラー削減

⬇️

### **③ 改善策の具体（答案化）**

* 台帳・KPI活用で在庫・期限を一元管理
* 棚卸・計上を標準化・デジタル化
* 多能工化を進め柔軟に人員配置  
   → 欠品・廃棄を抑制し生産能力向上

## **キーワード整理（答案に盛り込むべき要素）**

* **属人化 → 標準化・多能工化**
* **在庫・期限・発注 → 一元管理**
* **棚卸・計上 → デジタル化・効率化**
* **効果 → 欠品・廃棄減、能力向上**

### **改善ポイント（40字×2）**

1️⃣ 属人化を排し、棚卸・計上を標準化・デジタル化で効率化  
 2️⃣ 在庫・期限・発注を一元管理し、多能工化で柔軟対応